

一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問するもので、定例会に限って行われます。今回の一般質問は12月19日から20日までの2日間で行い、9人の議員が質問に立ちました。掲載原稿は質問者本人が要約したものです。

番号	質問者	質問事項
1	浜崎 義昭	①住民に優しい行政について ②公営住宅の今後の管理体制について ③宝島天草の副産物を宝に変える取り組みについて
2	柴田 誠	①不妊治療・一般不妊治療などについて ②子育て家族の経済的負担軽減などについて ③子どもの急病について ④妊婦、子育てママさんについて
3	赤木 武男	①休廃校舎の利活用策について ②幼稚園行政に関連して ③電気事業法改正について ④TPP問題のその後 ⑤住民主体のまちづくり
4	蓮池 良正	③水俣病被害者救済の方向性 ④市民が安心して住み続けるための施策 ⑤食生活をめぐる地域的連携
5	濱洲 大心	①地域づくりについて ②災害に備えた、まちづくりについて ③天草ジオパークについて ④力ジノを中心とする統合型リゾート施設整備推進法について
6	本田 武志	①天草市の農業政策について ②教育行政の重要性について
7	若山 敬介	①観光振興について ②漂着物学会熊本・南天草大会について ③天草クリーン作戦について
8	浜崎 昭臣	①総合運動公園と公共施設の長寿命化計画について ②部活動の社会体育への移行について ③御所浦島鉄鋼スラグ投棄問題について
9	池田 裕之	

詳細はホームページで動画配信しています。

●妊婦、子育てママさんについて ●子育て家庭の経済的負担の軽減について ●特定不妊治療、一般不妊治療について

【妊婦・子育てママさん
について】

柴田 天草市で無料で妊婦歯科検診の実施、妊婦健診の内容の充実はできないか。

健康増進課長 平成29年度から妊娠早期に歯科検診と膣分泌液検査を実施する。なお、安全に産するため妊婦11週以内の早めの妊娠届を行って頂くよう周知している。

柴田 新しい事業として、子育てママさんリフレッシュ事業は、実施できないか。(例)一時預かり保育2時間無料券と、任意予防接種費用(ロタウイルスワクチンなど)の補助券(額面1,000円を10枚)をセットで配布できないか。

健康福祉部長 保育所で預かる一時預かり保育事業、登録制により協会会員宅で子どもを預かるファミリーサポートセンター事業、ヘルパーを派遣する妊産婦日常生活支援事業等を実施している。ロタウイルスワクチン接種については厚生労働省の動向を注視していく。それぞれの事業に助成を行っているので一時預かり無料券と任意予防接種補助券の配布は考えていない。

【子育て家族の経済的
負担の軽減について】

柴田 子育て家族への経済的負担軽減、家族支援として、赤ちゃんの1カ月健診の費用の補助はできないか。

健康増進課長 1カ月健診は母親の産後の健康状態と新生児の発育・発達相談など、病院で内容を工夫され実施し、料金も異なっているため、1カ月健診への助成は考えていない。

【特定不妊治療・
一般不妊治療について】

柴田 特定不妊治療・一般不妊治療の助成後の状況と認知度、周知方法は。

健康増進課長 平成27年度は10人の方が出産、平成28年度は現在まで6人の方が妊娠届を提出されている。市内産科機関、県の治療実施機関から直接周知を図っているため認知度は高い。市のホームページにも掲載している。



●住民に優しい行政について ●公営住宅の今後の管理体制について ●宝島天草の副産物を宝に変える



義昭 浜崎 議員

【天草市の高齢化率の進捗状況】

浜崎 高齢者が安心して暮らせる社会をつくることは、政治の重要な責任。子育てなど人口増加の対策を。

市長 10年後の平成37年には、総人口70,046人で高齢化率も現在の37.2%から44.3%となる事が予測される。また、65歳以上の高齢者人口が、15歳から64歳までの生産年齢人口を上回るという厳しい予測結果がでている。

浜崎 高齢者と移動困難者の交通手段の一つであるバスについて。始発のバスを待つバス停が、長椅子のみで、雨風が強い日、寒い日などは、体調を崩される人もいます。まず、牛深の顔である海彩館の始発のバス停対策が急がれる。

市長 早急に対策を行う。

浜崎 公営住宅(団地)で、向かい合った棟でガス料金が、異なっている。公営住宅の管理体制と共益費は。

建設部長 関係業者と相談していく。

浜崎 公営住宅や市営住宅でも居住者の高齢化が進み、管理運営が困難となり、施設も老朽化しているところも年々多くなっている。公営住宅の今後の管理は。

建設部長 適切に対応できるよう努める。

【農・水産物の廃棄物を主産物に】

浜崎 イノシシの捕獲頭数が年間7,000頭を超える状態が続いている。食肉として利用されなかったイノシシは、もう埋める場所がない。約6,000頭の有効利用で、廃棄物から主産物に変えることを要望する。

経済部長 関係者と協議を進めていく。

浜崎 平成26年全国イワシ水揚げランキングで、熊本県は8,469トンと全国18位の水揚げ。魚類のウロコから、ハイドロキシアパタイト歯磨き研磨剤が製品化された。また、ウロコを原料としたコンタクトレンズや、人工真珠の輝きを作り出すパールエッセンスなど、廃棄物の有効利用の取り組みが進んでいる。可能性を持った天草の素材で、大学・研究機関の協力により特産品を創ることが、雇用拡大、若い世代の流失抑制にもつながる。市が経済発展の発信拠点として、あらゆるところに目を向けるべき。

経済部長 関係団体が事業化に取り組みたいという事があれば、連携協定を結んでいる大学もあるので、できる限り支援したい。

●休廃校舎の利活用策(市営住宅化)は ●公立幼稚園(3園)で預かり保育の実施を ●電力の自由化に伴う市民生活への影響



武男 赤木 議員

赤木 学校等の統廃合による廃校舎等の利活用策は大きな課題であり、校舎の規模も大きく巨大な建築物である。現状認識と利活用可能な校舎数は。また都市部での活用誘致説明会の開催や視察ツアーの実施も必要ではないか。

市長 施設の利活用を推進し、検討委員会でも有効活用を協議していく。

赤木 教室などを改修して市営住宅の一部として運営できないか。また、外壁にエレベーターを設置すれば、3階建て校舎もバリアフリー化できるが。

建設部長 旧校舎の教室単位には給排水設備や電気設備、防火区画・消防設備等を新たに必要とし、新築の7割程の経費が見込まれ現状では難しい。

赤木 幼稚園における預かり保育について、保護者からは陳情書も提出され、男女共同参画社会の進展に伴い学校教育法でも推奨。熊本県でも30の公立幼稚園の内25園が実施し、未実施の5園のうち3園は天草市である。市長は「公立幼稚園の保育時間の延長を検討する」と述べられているが、ご見解を。

市長 「預かり保育」の実施については、保護者の就労形態の多様化による要望に応え、子育て支援に必要な施策と認識する。しかし私立幼稚園や保育園等の運営に影響がでることも懸念されるため、本市の私立幼稚園連盟及び保育所連盟の意見も伺いたい。預かり保育の実施にはもう暫く時間を頂きたい。

赤木 本年4月から電力小売の全面自由化が始まったが、市民生活への影響と庁舎を含め公共施設への対応について伺う。

市民生活部長・総務部長 全ての需要家が電気の購入先やメニューを自由に選択できる。また熊本は平成15年から電力入札を導入。本市も比較検討し費用削減に努める。